

# 平成20年3月期 決算説明資料

株式会社 紀陽ホールディングス

【 目 次 】

1 . 平成 2 0 年 3 月 期 決 算 ダ イ ジ ェ ス ト	P 1 ~ 6
2 . 決 算 の 概 況	
( 1 ) 損 益 状 況	P 7 ~ 9
( 2 ) 業 務 純 益	P 1 0
( 3 ) 利 鞘	P 1 0 ~ 1 1
( 4 ) 有 価 証 券 関 係 損 益	P 1 1
( 5 ) 有 価 証 券 の 評 価 損 益	P 1 2
( 6 ) 自 己 資 本 比 率 ( 第 二 基 準 、 国 内 基 準 )	P 1 3
( 7 ) R O E	P 1 4
3 . 貸 出 金 等 の 状 況	
( 1 ) リ ス ク 管 理 債 権 ( 紀 陽 ホ ー ル デ ィ ン グ ス 連 結 )	P 1 5
( 2 ) リ ス ク 管 理 債 権 ( 紀 陽 銀 行 単 体 )	P 1 6
( 3 ) 金 融 再 生 法 開 示 債 権 ( 紀 陽 銀 行 単 体 )	P 1 7
( 4 ) 開 示 債 権 に お け る 各 種 基 準 の 比 較 ( 紀 陽 銀 行 単 体 )	P 1 8
( 5 ) 業 種 別 貸 出 状 況 等 ( 紀 陽 銀 行 単 体 )	P 1 9
( 6 ) 消 費 者 ロ ー ン 残 高	P 2 0
( 7 ) 中 小 企 業 等 貸 出 比 率	P 2 0
( 8 ) 国 別 貸 出 状 況 等 ( 紀 陽 銀 行 単 体 )	P 2 0
( 9 ) 預 金 、 貸 出 金 等 の 残 高	P 2 1
( 1 0 ) サ ブ プ ラ イ ム 関 連	P 2 1
< 参 考 資 料 >	
( 紀 陽 銀 行 分 ) 連 結 財 務 諸 表 ・ 個 別 財 務 諸 表	P 2 2 ~ 2 6
・ 連 結 財 務 諸 表 ( 連 結 貸 借 対 照 表 、 連 結 損 益 計 算 書 )	
・ 個 別 財 務 諸 表 ( 貸 借 対 照 表 、 損 益 計 算 書 )	

( 計 数 の 表 示 方 法 に つ い て )

当社の子会社である紀陽銀行は、平成18年10月に旧和歌山銀行と合併しております。  
このため、本資料においては、計数の比較のために、平成19年3月期の計数(損益及び期中平残のみ、  
期末残高は除く。)について紀陽銀行単体と旧和歌山銀行単体を単純合算した計数を記載しております。  
資料中では、(合算)と表示しております。

( 注 ) 本資料のうち将来に関する事項につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報、及び将来の  
業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、  
今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 1. 平成20年3月期 決算ダイジェスト

## (1) 損益の状況

## 紀陽ホールディングス連結

当期の紀陽ホールディングス連結の経常利益は前期比29%増の106億円となりました。子銀行(紀陽銀行)において、本業部分が好調に推移するなか、経営統合のシナジー効果により営業経費が減少しました。当期純利益は前期比63%増の133億円となりました。経営統合以前の旧和歌山銀行分も勘案した連結当期純利益(合算)の過去最高益を更新いたしました。店舗統廃合などによる減損損失が前期比減少するとともに、回収や担保処分などによる償却債権取立益が依然高水準で発生いたしました。なお、償却債権取立益も勘案した与信コスト総額は、82億円となりました。

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
連結粗利益	62,807	3,621	59,186
資金利益	52,004	707	51,297
役務取引等利益	9,035	469	8,566
その他業務利益	1,768	2,445	677
営業経費( )	38,994	800	39,794
一般貸倒引当金繰入額( )	658	2,067	1,409
不良債権処理額( )	10,813	1,964	12,777
(与信費用 + )	(11,471)	(103)	(11,368)
うち貸出金償却( )	6,997	392	6,605
うち個別貸倒引当金繰入額( )	3,113	2,755	5,868
株式関係損益	2,745	1,744	1,001
経常利益	10,617	2,411	8,206
特別損益	2,402	1,110	3,512
うち償却債権取立益	3,176	1,328	4,504
うち減損損失( )	173	1,044	1,217
法人税等調整額( )	1,231	3,787	2,556
当期純利益	13,359	5,179	8,180
(ご参考)与信費用 - 償却債権取立益	8,295	1,431	6,864

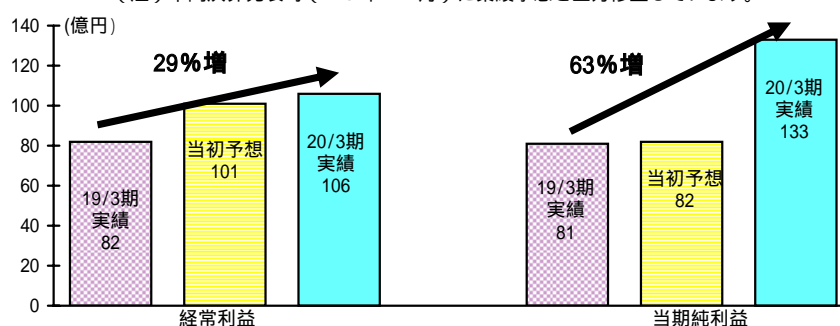
(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

3. ( ) は損失項目です。

<前期、当初業績予想(19年5月、決算発表時)との比較>

(注) 中間決算発表時(19年11月)に業績予想を上方修正しています。



## 合算

紀陽銀行単体ベース（前期は旧和歌山銀行単体との合算）の業務純益は前期比20億円増加の216億円、コア業務純益は前期比37億円増加の221億円となりました。業務粗利益は前期比37億円増加の590億円となりました。預金・貸出金残高が大きく伸び、また役務取引等利益も個人年金保険等の販売が伸びたことにより、秋以降の投資環境悪化による投資信託販売の低迷をカバーいたしました。預金・貸出金残高が大きく伸びたことに加え、19年3月に有価証券ポートフォリオの見直しを行い外貨建て証券を大幅に売却したことにより、年間を通じて外貨調達コストが30億円減少し、資金利益やその他業務利益の増加要因となりました。与信費用につきましては、事業再生や経営改善支援への取り組み、不良債権の最終処理などに加え、回復基調にあった景況感に変化が出てきましたこと等から前期比7億円増加の103億円となりました。なお、償却債権取立益が前期比減少しましたことから、与信コスト総額につきましては、前期比22億円増加の76億円となりました。有価証券関係損益については、国内債で利益を確保しつつ、株式や投資信託などのポートフォリオ改善を行いました。なお、20年3月期の時価のあるその他有価証券の減損処理額は、6億円でした。全般的に好調なか、当期純利益が前期比3億円増の88億円にとどまりましたのは、親会社株式売却損51億円を特別損失として計上したことによるものです。なお、親会社株式売却損は、紀陽ホールディングスの連結損益には影響を与えません。

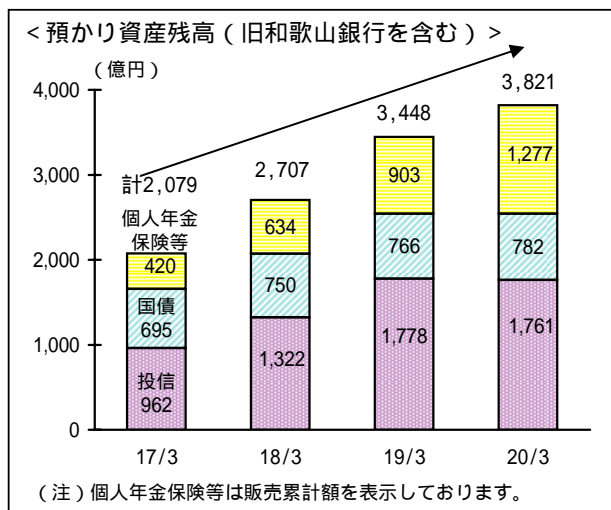
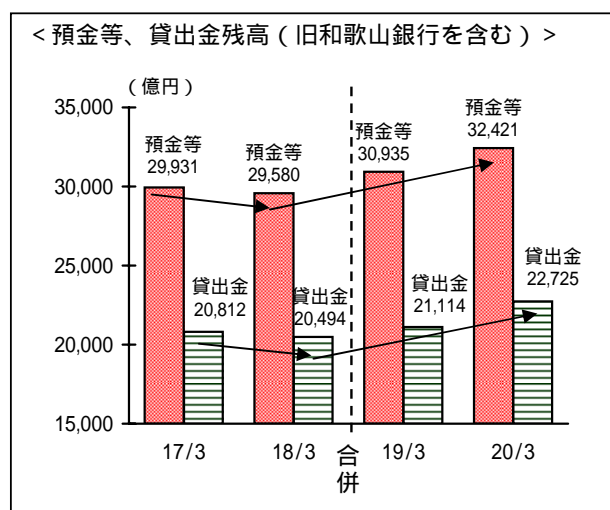
	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
業務粗利益	59,063	3,713	55,350
資金利益	51,737	991	50,746
役務取引等利益	6,661	258	6,403
その他業務利益	665	2,463	1,798
うち債券関係損益	536	834	298
経費（ ）	36,410	902	37,312
一般貸倒引当金繰入額（ ）	1,037	2,522	1,485
業務純益	21,615	2,093	19,522
コア業務純益	22,115	3,780	18,335
不良債権処理額（ ）	9,298	1,786	11,084
（与信費用 + ）	(10,335)	(737)	(9,598)
株式関係損益	2,595	1,761	834
経常利益	11,651	2,273	9,378
特別損益	3,302	4,527	1,225
うち償却債権取立益	2,689	1,509	4,198
うち減損損失（ ）	248	2,375	2,623
うち親会社株式売却損（ ）	5,142	5,142	-
法人税等調整額（ ）	552	2,421	1,869
当期純利益	8,809	397	8,412
（ご参考）与信費用 - 償却債権取立益	7,645	2,244	5,401

- (注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益（債券5勘定戻）控除後の業務純益です。  
 3. ( )は損失項目です。

## (2) 主要勘定の状況(紀陽銀行単体)

「攻めの経営」を掲げ、営業体制を強化していることにより、預金・貸出金とも残高が増加を続けており、順調に業容が拡大しております。  
この1年間では、預金等が4.8%(1,486億円)増加し、貸出金が7.6%(1,610億円)増加いたしました。  
預かり資産は、特に個人年金保険等が順調に推移しました。

(期末残高)	20年3月末		19年3月末
		19年3月末比	
貸出金	2,272,500	161,040	2,111,460
うち消費者ローン	734,029	52,631	681,398
預金・譲渡性預金合計	3,242,187	148,656	3,093,531
うち個人預金	2,442,977	132,178	2,310,799
預かり資産(投資信託)	176,127	1,705	177,832
預かり資産(国債等)	78,256	1,612	76,644
個人年金保険等販売累計額	127,773	37,414	90,359



## (3) 有価証券の状況(紀陽銀行単体)

サブプライムローン問題に端を発した市場の混乱により、保有している国内株式、円建ての外国証券、投資信託等において含み損が拡大しました。  
当社グループでは、サブプライムローンに関連した金融商品は保有しておりません。

	20年3月末		19年3月末
		19年3月末比	
株 式	3,836	16,415	12,579
国内債券	2,231	8,350	6,119
外国証券	9,009	7,313	1,696
うち円建外債	2,843	2,727	116
うちユーロ円債	6,109	4,496	1,613
その他の証券	4,229	6,062	1,833
うち投資信託	4,254	6,022	1,768
合 計	14,843	21,439	6,596

## (4) 不良債権の状況(金融再生法開示債権)(紀陽銀行単体)

21年3月期までに不良債権比率を4%台にすることを目標に、事業再生や経営改善支援への取り組み、回収や担保の処分、不良債権の最終処理などを強力に推し進めております。このような活動の結果、金融再生法ベースの不良債権残高は、前期末比で155億円減少し、1,179億円となりました。

不良債権比率は、前期末比で1.10%低下し、5.09%となりました。

なお、20年3月末の引当率は71.9%、保全率は91.3%となりました。

## 不良債権(金融再生法開示債権)の状況

(百万円)

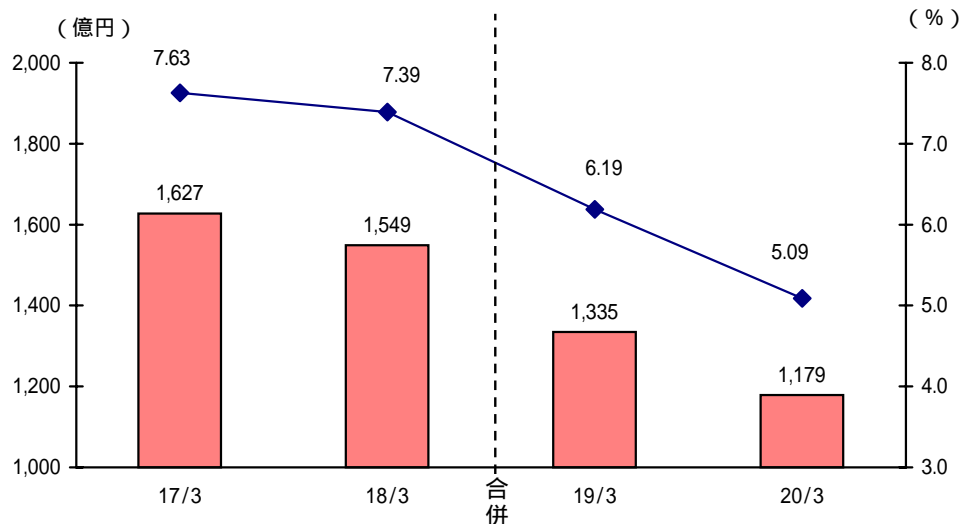
	20年3月末		19年3月末
	19年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	33,264	2,026	35,290
危険債権	63,283	15,495	78,778
要管理債権	21,436	1,938	19,498
<b>小計(不良債権)</b>	<b>117,983</b>	<b>15,584</b>	<b>133,567</b>
正常債権	2,197,257	173,210	2,024,047
<b>合計</b>	<b>2,315,241</b>	<b>157,626</b>	<b>2,157,615</b>
<b>再生法開示債権比率(不良債権比率)</b>	<b>5.09%</b>	<b>1.10%</b>	<b>6.19%</b>

## 保全状況

(百万円)

	20年3月末		19年3月末
	19年3月末比		
不良債権額	117,983	15,584	133,567
担保・保証等	81,833	9,404	91,237
不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	36,150	6,180	42,330
貸倒引当金	25,992	5,105	31,097
<b>引当率</b>	<b>71.9%</b>	<b>1.5%</b>	<b>73.4%</b>
<b>保全率</b>	<b>91.3%</b>	<b>0.2%</b>	<b>91.5%</b>

&lt;不良債権額・不良債権比率の推移(旧和歌山銀行を含む)&gt;



## (5) 自己資本比率及び繰延税金資産の状況

紀陽ホールディングス連結の自己資本は、過去最高となる当期純利益を計上しながらも、  
 その他有価証券評価差額が143億円(紀陽ホールディングス連結ベース)のマイナス  
 となりましたことから、前期末比12億円減少いたしました。

リスクアセットは、貸出金残高の増加などにより、1,229億円増加いたしました。  
 以上のことから、紀陽ホールディングス連結の自己資本比率は、10.65%(前期末  
 比0.93%)となりました。

また、紀陽銀行単体は、10.08%(前期末比0.54%)となりました。

繰延税金資産のTier に対する割合は、紀陽ホールディングス連結では24.6%  
 (前期末比+2.6%)、紀陽銀行単体では26.1%(前期末比+3.5%)となり  
 ました。

## 紀陽ホールディングス連結

(百万円、%)

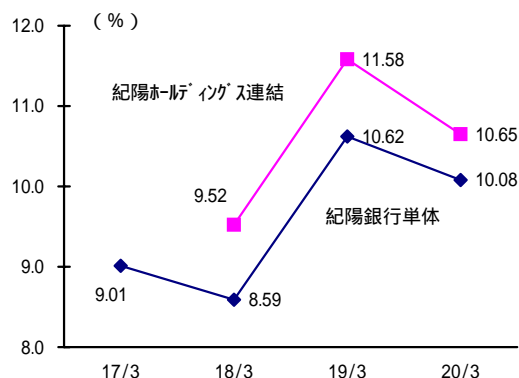
	20年3月末 (速報値)	19年3月末	
		19年3月末比	19年3月末
自己資本比率	10.65%	0.93%	11.58%
Tier 比率	7.76%	0.75%	8.51%
自己資本	178,455	1,273	179,728
うちTier	129,988	2,142	132,130
うちTier	48,467	768	47,699
リスクアセット	1,674,823	122,940	1,551,883
繰延税金資産	32,049	2,991	29,058
Tier 対比	24.6%	2.6%	22.0%

## 紀陽銀行単体

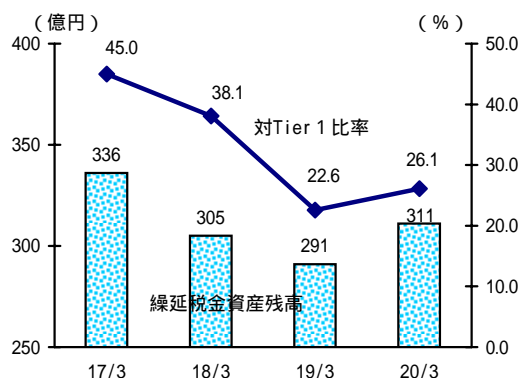
(百万円、%)

	20年3月末 (速報値)	19年3月末	
		19年3月末比	19年3月末
自己資本比率	10.08%	0.54%	10.62%
Tier 比率	7.15%	1.18%	8.33%
自己資本	167,897	3,851	164,046
うちTier	119,230	9,395	128,625
うちTier	48,666	703	47,963
うち控除項目	-	12,542	12,542
リスクアセット	1,665,571	121,740	1,543,831
繰延税金資産	31,145	2,022	29,123
Tier 対比	26.1%	3.5%	22.6%

&lt; 自己資本比率の推移 &gt;



&lt; 繰延税金資産の推移 (紀陽銀行単体) &gt;



## (6) 21年3月期 業績予想・配当予想

## 業績予想

グループの中心となる紀陽銀行においては、預金・貸出金残高は増加基調を維持、政策金利の変更はなし、有価証券売却益は減少、などという想定のもと、21年3月期の連結経常収益を868億円と見込んでおります。

与信コストにつきましては、地域経済のなかで一部に不透明感が強まってきてはおりますものの、これまでに十分な引当などを行ってきておりますことから、一定の範囲内に収まるものと見込んでおります。

以上のような状況などを総合的に判断し、21年3月期の業績予想につきましては当期の好調さを持続できるものと考えており、連結経常利益167億円、連結当期純利益134億円を見込んでおります。

## &lt; 紀陽ホールディングス連結 &gt;

(億円)

	21年3月期 第2四半期連結累計期間	21年3月期通期
経常収益	433	868
経常利益	78	167
当期純利益	60	134

## &lt; 紀陽ホールディングス単体 &gt;

(億円)

	21年3月期 第2四半期累計期間	21年3月期通期
営業収益	35	36
営業利益	33	31
経常利益	32	31
当期純利益	32	31

## &lt; 紀陽銀行単体 &gt;

(億円)

	21年3月期 第2四半期累計期間	21年3月期通期
経常収益	394	786
コア業務純益	120	236
業務純益	122	226
経常利益	83	174
当期純利益	65	138
不良債権比率	4%台後半	4.5%程度

## 紀陽ホールディングス配当予想

業績が計画通り進捗いたしますことを前提に、21年3月期の普通株式配当金につきましては、年間1円増配し、年4円にすることを計画しております。

	21年3月期 通期		
	中間期末	期末	
普通株式	2円00銭	2円00銭	4円00銭
第一種優先株式	7円00銭	7円00銭	14円00銭
第4回第一種優先株式	7円50銭	7円50銭	15円00銭
第二種優先株式	5円00銭	5円00銭	10円00銭

(注) 第4回第一種優先株式は、市場金利に連動し配当額が決定されます。



## 2. 決算の概況

## (1) 損益状況

## 【紀陽ホールディングス連結】

(百万円)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
連結粗利益	62,807	3,621	59,186
資金利益	52,004	707	51,297
役務取引等利益	9,035	469	8,566
その他業務利益	1,768	2,445	677
営業経費( )	38,994	800	39,794
一般貸倒引当金繰入額( )	658	2,067	1,409
不良債権処理額( )	10,813	1,964	12,777
(与信費用 + )	11,471	103	11,368
うち貸出金償却( )	6,997	392	6,605
うち個別貸倒引当金繰入額( )	3,113	2,755	5,868
その他不良債権処理額( )	703	400	303
株式関係損益	2,745	1,744	1,001
持分法による投資損益	-	43	43
その他	1,021	119	1,140
経常利益	10,617	2,411	8,206
特別損益	2,402	1,110	3,512
うち償却債権取立益	3,176	1,328	4,504
うち減損損失( )	173	1,044	1,217
税金等調整前当期純利益	13,019	1,301	11,718
法人税、住民税及び事業税( )	819	156	975
法人税等調整額( )	1,231	3,787	2,556
少数株主利益( )	72	66	6
当期純利益	13,359	5,179	8,180
(ご参考)与信費用 - 償却債権取立益	8,295	1,431	6,864

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

3. ( )は損失項目です。

## (連結対象会社数)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
連結子会社数	9	-	9
持分法適用会社数	-	-	-

## 【合算】

(百万円)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
業務粗利益	59,063	3,713	55,350
(除く債券関係損益)	58,526	2,877	55,649
資金利益	51,737	991	50,746
役務取引等利益	6,661	258	6,403
その他業務利益	665	2,463	1,798
国内業務粗利益	56,485	997	55,488
(除く債券関係損益)	55,804	1,992	53,812
資金利益	49,319	1,393	47,926
役務取引等利益	6,581	251	6,330
その他業務利益	585	646	1,231
(うち債券関係損益)	681	995	1,676
国際業務粗利益	2,577	2,714	137
(除く債券関係損益)	2,722	885	1,837
資金利益	2,417	401	2,818
役務取引等利益	79	7	72
その他業務利益	80	3,110	3,030
(うち債券関係損益)	144	1,830	1,974
経費(除く臨時処理分)( )	36,410	902	37,312
人件費( )	17,447	484	17,931
物件費( )	17,006	245	17,251
税金( )	1,957	172	2,129
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	22,652	4,616	18,036
うちコア業務純益(注.2)	22,115	3,780	18,335
一般貸倒引当金繰入額( )	1,037	2,522	1,485
業務純益	21,615	2,093	19,522
うち債券関係損益	536	834	298
臨時損益	9,964	178	10,142
不良債権処理額( )	9,298	1,786	11,084
貸出金償却( )	6,117	753	5,364
個別貸倒引当金繰入額( )	2,620	2,907	5,527
債権売却損( )	482	292	190
その他の偶発損失引当金繰入額( )	77	77	-
(与信費用 + )	( 10,335 )	( 737 )	( 9,598 )
株式関係損益	2,595	1,761	834
株式等売却益	1,400	871	529
株式等売却損( )	2,790	2,499	291
株式等償却( )	1,205	133	1,072
その他臨時損益	1,928	151	1,777
経常利益	11,651	2,273	9,378
特別損益	3,302	4,527	1,225
うち償却債権取立益	2,689	1,509	4,198
うち固定資産処分損益	66	190	124
うち減損損失( )	248	2,375	2,623
うち親会社株式売却損( )	5,142	5,142	-
うち預金払戻損失引当金繰入額( )	449	449	-
うち役員退職慰労引当金繰入額( )	84	84	-
税引前当期純利益	8,348	2,256	10,604
法人税、住民税及び事業税( )	91	231	322
法人税等調整額( )	552	2,421	1,869
当期純利益	8,809	397	8,412
(ご参考)与信費用 - 償却債権取立益	7,645	2,244	5,401

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

3. ( )は損失項目です。

## 【紀陽銀行単体】

(百万円)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
業務粗利益	59,063	7,580	51,483
(除く債券関係損益)	58,526	6,803	51,723
資金利益	51,737	4,841	46,896
役務取引等利益	6,661	334	6,327
その他業務利益	665	2,405	1,740
国内業務粗利益	56,485	4,735	51,750
(除く債券関係損益)	55,804	5,789	50,015
資金利益	49,319	5,115	44,204
役務取引等利益	6,581	325	6,256
その他業務利益	585	704	1,289
(うち債券関係損益)	681	1,053	1,734
国際業務粗利益	2,577	2,843	266
(除く債券関係損益)	2,722	1,014	1,708
資金利益	2,417	274	2,691
役務取引等利益	79	8	71
その他業務利益	80	3,110	3,030
(うち債券関係損益)	144	1,830	1,974
経費(除く臨時処理分)( )	36,410	2,397	34,013
人件費( )	17,447	967	16,480
物件費( )	17,006	1,419	15,587
税金( )	1,957	12	1,945
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	22,652	5,183	17,469
うちコア業務純益(注.2)	22,115	4,406	17,709
一般貸倒引当金繰入額( )	1,037	1,321	284
業務純益	21,615	3,861	17,754
うち債券関係損益	536	776	240
臨時損益	9,964	1,855	8,109
不良債権処理額( )	9,298	133	9,165
貸出金償却( )	6,117	1,695	4,422
個別貸倒引当金繰入額( )	2,620	1,936	4,556
債権売却損( )	482	296	186
その他の偶発損失引当金繰入額( )	77	77	-
(与信費用 + )	( 10,335 )	( 1,454 )	( 8,881 )
株式関係損益	2,595	1,703	892
株式等売却益	1,400	929	471
株式等売却損( )	2,790	2,499	291
株式等償却( )	1,205	133	1,072
その他臨時損益	1,928	21	1,949
経常利益	11,651	2,007	9,644
特別損益	3,302	6,226	2,924
うち償却債権取立益	2,689	405	3,094
うち固定資産処分損益	66	188	122
うち減損損失( )	248	44	292
うち親会社株式売却損( )	5,142	5,142	-
うち預金払戻損失引当金繰入額( )	449	449	-
うち役員退職慰労引当金繰入額( )	84	84	-
税引前当期純利益	8,348	4,221	12,569
法人税、住民税及び事業税( )	91	225	316
法人税等調整額( )	552	3,338	2,786
当期純利益	8,809	657	9,466
(ご参考)与信費用 - 償却債権取立益	7,645	1,858	5,787

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

3. ( )は損失項目です。

## (2) 業務純益

(百万円)

(合算)	20年3月期	19年3月期	
		19年3月期比	19年3月期
コア業務純益	22,115	3,780	18,335
職員一人当たり(千円)	10,798	2,192	8,606
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	22,652	4,616	18,036
職員一人当たり(千円)	11,061	2,595	8,466
業務純益	21,615	2,093	19,522
職員一人当たり(千円)	10,554	1,391	9,163

(百万円)

(紀陽銀行単体)	20年3月期	19年3月期	
		19年3月期比	19年3月期
コア業務純益	22,115	4,406	17,709
職員一人当たり(千円)	10,798	1,546	9,252
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	22,652	5,183	17,469
職員一人当たり(千円)	11,061	1,934	9,127
業務純益	21,615	3,861	17,754
職員一人当たり(千円)	10,554	1,279	9,275

## (3) 利鞘

&lt;全体&gt;

(%)

(合算)	20年3月期	19年3月期	
		19年3月期比	19年3月期
資金運用利回 (A)	1.93	0.07	1.86
貸出金利回 (B)	2.26	0.08	2.18
有価証券利回	1.36	0.07	1.43
資金調達原価 (C)	1.50	0.05	1.45
預金等原価 (D)	1.46	0.09	1.37
預金等利回	0.30	0.19	0.11
経費率	1.16	0.09	1.25
外部負債利回	2.96	0.33	2.63
総資金利鞘 (A) - (C)	0.43	0.02	0.41
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.80	0.01	0.81

&lt;全体&gt;

(%)

(紀陽銀行単体)	20年3月期	19年3月期	
		19年3月期比	19年3月期
資金運用利回 (A)	1.93	0.09	1.84
貸出金利回 (B)	2.26	0.13	2.13
有価証券利回	1.36	0.06	1.42
資金調達原価 (C)	1.50	0.08	1.42
預金等原価 (D)	1.46	0.13	1.33
預金等利回	0.30	0.19	0.11
経費率	1.16	0.05	1.21
外部負債利回	2.96	0.37	2.59
総資金利鞘 (A) - (C)	0.43	0.01	0.42
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.80	-	0.80

&lt;国内業務部門&gt;

(%)

(合算)	20年3月期	19年3月期	
		19年3月期比	19年3月期
資金運用利回 (A)	1.84	0.14	1.70
貸出金利回 (B)	2.26	0.08	2.18
有価証券利回	1.22	0.17	1.05
資金調達原価 (C)	1.46	0.11	1.35
預金等原価 (D)	1.44	0.10	1.34
預金等利回	0.30	0.19	0.11
経費率	1.13	0.10	1.23
総資金利鞘 (A) - (C)	0.38	0.03	0.35
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.82	0.02	0.84

## &lt; 国内業務部門 &gt;

( % )

( 紀陽銀行単体 )	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
資金運用利回 ( A )	1.84	0.17	1.67
貸出金利回 ( B )	2.26	0.13	2.13
有価証券利回	1.22	0.18	1.04
資金調達原価 ( C )	1.46	0.15	1.31
預金等原価 ( D )	1.44	0.13	1.31
預金等利回	0.30	0.19	0.11
経費率	1.13	0.06	1.19
総資金利鞘 ( A ) - ( C )	0.38	0.02	0.36
預貸金利鞘 ( B ) - ( D )	0.82	-	0.82

## ( 4 ) 有価証券関係損益

( 百万円 )

( 合算 )	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
債券関係損益 ( 債券 5 勘定戻 )	536	834	298
売却益	3,876	1,434	2,442
償還益	-	0	0
売却損 ( )	2,688	52	2,740
償還損 ( )	651	650	1
償却 ( )	-	-	-

( 百万円 )

( 紀陽銀行単体 )	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
債券関係損益 ( 債券 5 勘定戻 )	536	776	240
売却益	3,876	1,545	2,331
償還益	-	-	-
売却損 ( )	2,688	116	2,572
償還損 ( )	651	651	-
償却 ( )	-	-	-

( 百万円 )

( 合算 )	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
株式関係損益 ( 株式 3 勘定戻 )	2,595	1,761	834
売却益	1,400	871	529
売却損 ( )	2,790	2,499	291
償却 ( )	1,205	133	1,072

( 百万円 )

( 紀陽銀行単体 )	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
株式関係損益 ( 株式 3 勘定戻 )	2,595	1,703	892
売却益	1,400	929	471
売却損 ( )	2,790	2,499	291
償却 ( )	1,205	133	1,072

(注) 20年3月期につきましては、別途、特別損失に親会社株式売却損5,142百万円を計上しております。

## (5) 有価証券の評価損益

## 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

## 評価損益

(百万円)

(紀陽ホールディングス連結)	20年3月末			19年3月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	821	401	1,222	159	310	469
その他有価証券	14,259	16,337	30,597	7,406	19,505	12,099
合 計	15,081	16,739	31,820	7,246	19,815	12,569
株 式	3,737	9,888	13,626	12,734	16,832	4,098
債 券	2,555	6,351	3,795	5,866	591	6,458
その他	13,899	498	14,398	378	2,391	2,013

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 20年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 14,317百万円、19年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 5,545百万円であります。

(百万円)

(紀陽銀行単体)	20年3月末			19年3月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	821	401	1,222	159	310	469
その他有価証券	14,843	16,282	31,126	6,596	19,425	12,829
合 計	15,664	16,684	32,349	6,436	19,735	13,299
株 式	3,836	9,788	13,625	12,579	16,677	4,098
債 券	2,531	6,399	3,868	6,015	678	6,693
その他	14,359	496	14,855	127	2,380	2,507

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 20年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 14,843百万円、19年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 5,074百万円であります。

## (6)自己資本比率(第二基準、国内基準)

## 【算出方法】

信用リスク	標準的手法
オペレーショナル・リスク	基礎的手法

(百万円)

(紀陽ホールディングス連結)	20年3月末 (速報値)	19年3月末比	19年3月末
	自己資本比率	10.65%	0.93%
Tier 比率	7.76%	0.75%	8.51%
基本的項目	129,988	2,142	132,130
補完的項目	48,467	768	47,699
(イ)うち一般貸倒引当金	10,467	768	9,699
(ロ)うち負債性資本調達手段等	38,000	-	38,000
控除項目	-	101	101
自己資本 + -	178,455	1,273	179,728
リスクアセット	1,674,823	122,940	1,551,883
(イ)信用リスク	1,553,374	121,545	1,431,829
(ロ)オペレーショナル・リスク	121,449	1,396	120,053

(百万円)

(紀陽銀行単体)	20年3月末 (速報値)	19年3月末比	19年3月末
	自己資本比率	10.08%	0.54%
Tier 比率	7.15%	1.18%	8.33%
基本的項目	119,230	9,395	128,625
補完的項目	48,666	703	47,963
(イ)うち一般貸倒引当金	10,409	761	9,648
(ロ)うち負債性資本調達手段等	38,000	-	38,000
控除項目	-	12,542	12,542
自己資本 + -	167,897	3,851	164,046
リスクアセット	1,665,571	121,740	1,543,831
(イ)信用リスク	1,549,660	121,289	1,428,371
(ロ)オペレーショナル・リスク	115,910	451	115,459

## (ご参考)

(紀陽銀行連結)	20年3月末 (速報値)	19年3月末比	19年3月末
	自己資本比率	10.14%	0.50%

## (7) ROE

(紀陽ホールディングス連結)	20年3月期		19年3月期
	19年3月期比		
当期純利益ベース(注1)	11.21	3.25	7.96

(注1)  $\frac{\text{当期純利益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{少数株主持分} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{少数株主持分} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額})\} \div 2}$  (%)

(合算)	20年3月期		19年3月期
	19年3月期比		
業務純益ベース(注2)	23.10	1.95	25.05
当期純利益ベース(注3)	8.92	1.59	10.51

(紀陽銀行単体)	20年3月期		19年3月期
	19年3月期比		
業務純益ベース(注2)	23.10	3.84	19.26
当期純利益ベース(注3)	8.92	1.15	10.07

(注2)  $\frac{\text{業務純益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額})\} \div 2}$  (%)

(注3)  $\frac{\text{当期純利益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額})\} \div 2}$  (%)



## 3. 貸出金等の状況

## (1) リスク管理債権 (紀陽ホールディングス連結)

\* 部分直接償却実施後

\* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

## リスク管理債権の状況

(百万円)

		20年3月末		19年3月末
		19年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	4,694	512	5,206
	延滞債権額	90,199	16,892	107,091
	3カ月以上延滞債権額	1,077	424	653
	貸出条件緩和債権額	20,358	1,513	18,845
	合計	116,329	15,468	131,797

(注) 部分直接償却による減少額

20年3月末: 破綻先債権額 51,372百万円、延滞債権額 32,736百万円

19年3月末: 破綻先債権額 51,318百万円、延滞債権額 78,022百万円

(百万円)

貸出金残高(未残)	2,264,622	161,178	2,103,444
-----------	-----------	---------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.20	0.04	0.24
	延滞債権額	3.98	1.11	5.09
	3カ月以上延滞債権額	0.04	0.01	0.03
	貸出条件緩和債権額	0.89	-	0.89
	合計	5.13	1.13	6.26

## 貸倒引当金等の状況

(百万円)

		20年3月末		19年3月末
		19年3月末比		
貸倒引当金合計		41,622	4,278	45,900
	一般貸倒引当金	18,439	658	17,781
	個別貸倒引当金	23,182	4,937	28,119
	特定海外債権引当勘定	-	-	-

## リスク管理債権に対する引当率

(%)

		20年3月末		19年3月末
		19年3月末比		
部分直接償却前		68.38	3.05	71.43
部分直接償却後		35.77	0.95	34.82

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

## (2) リスク管理債権 (紀陽銀行単体)

\* 部分直接償却実施後

\* 未収利息計上基準：自己査定ベース

## リスク管理債権の状況

(百万円)

		20年3月末		19年3月末
			19年3月末比	
リスク 管理 債権	破綻先債権額	4,772	514	5,286
	延滞債権額	90,507	16,748	107,255
	3カ月以上延滞債権額	1,077	424	653
	貸出条件緩和債権額	20,358	1,513	18,845
	合計	116,715	15,325	132,040

(注) 部分直接償却による減少額

20年3月末：破綻先債権額 50,558百万円、延滞債権額 34,458百万円

19年3月末：破綻先債権額 47,956百万円、延滞債権額 72,746百万円

(百万円)

	20年3月末	19年3月末
貸出金残高(未残)	2,272,500	2,111,460

(%)

	20年3月末		19年3月末
		19年3月末比	
貸出 金残 高比	破綻先債権額	0.20	0.25
	延滞債権額	3.98	5.07
	3カ月以上延滞債権額	0.04	0.03
	貸出条件緩和債権額	0.89	0.89
	合計	5.13	6.25

## 貸倒引当金等の状況

(百万円)

	20年3月末		19年3月末
		19年3月末比	
貸倒引当金合計	38,793	4,084	42,877
一般貸倒引当金	16,922	1,037	15,885
個別貸倒引当金	21,870	5,121	26,991
特定海外債権引当勘定	-	-	-

## リスク管理債権に対する引当率

(%)

	20年3月末		19年3月末
		19年3月末比	
部分直接償却前	66.98	2.20	69.18
部分直接償却後	33.23	0.76	32.47

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

## (3) 金融再生法開示債権 (紀陽銀行単体)

\* 部分直接償却実施後

## 金融再生法開示債権の状況

(百万円)

	20年3月末	19年3月末比	19年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	33,264	2,026
危険債権	63,283	15,495	78,778
要管理債権	21,436	1,938	19,498
小計	117,983	15,584	133,567
(合計債権残高に占める比率)	( 5.09%)	( 1.10%)	( 6.19%)
正常債権	2,197,257	173,210	2,024,047
合計	2,315,241	157,626	2,157,615

(注) 部分直接償却による減少額

20年3月末: 95,852百万円、19年3月末: 131,463百万円

## 金融再生法開示債権の保全状況

(百万円)

	20年3月末	19年3月末比	19年3月末
	保全額	107,825	14,509
貸倒引当金	25,992	5,105	31,097
担保・保証等	81,833	9,404	91,237
保全率 /	91.3%	0.2%	91.5%

&lt; 20年3月末 &gt;

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	33,264	63,283	21,436	117,983
担保・保証等(B)	31,210	43,994	6,628	81,833
(B)によりカバーされていない部分 (C)=(A)-(B)	2,054	19,289	14,807	36,150
対象債権に対する貸倒引当金(D)	2,054	16,598	7,339	25,992
引当率(D)/(C)	100.0%	86.0%	49.5%	71.9%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	95.7%	65.1%	91.3%

&lt; 19年3月末 &gt;

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	35,290	78,778	19,498	133,567
担保・保証等(B)	31,587	52,572	7,076	91,237
(B)によりカバーされていない部分 (C)=(A)-(B)	3,702	26,205	12,422	42,330
対象債権に対する貸倒引当金(D)	3,702	22,032	5,362	31,097
引当率(D)/(C)	100.0%	84.0%	43.1%	73.4%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	94.7%	63.7%	91.5%

## (4) 開示債権における各種基準の比較 (紀陽銀行単体)

&lt; 20年3月末 &gt;

(単位:億円)

自己査定結果					金融再生法開示債権				リスク管理債権		
債務者区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金	
	非分類	分類	分類	分類							
破綻先 51	24	26	- (5)	-	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 332	312	20	100.0%	破綻先債権	47	
実質破綻先 281	197	84	- (14)	-	危険債権 632	439	165	95.7%	延滞債権	905	
破綻懸念先 632	423	182	26 (165)		要管理債権 214	66	73	65.1%	3カ月以上 延滞債権	10	
要 注 意 先	要管理先 331	70	260		小計(A)	1,179	818	259	91.3%	貸出条件 緩和債権	203
	要管理先 以外の 要注意先 2,799	1,379	1,419		正常債権	21,972			リスク 管理債権 合計(C)	1,167	
正常先 19,056	19,056				総与信(B)	23,152			貸出金 残高(D)	22,725	
合計 23,152	21,152	1,973	26	-							

(注1) 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 対象債権

・金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、貸付有価証券、未収利息  
および貸出金に準ずる仮払金を対象としております。

・リスク管理債権：貸出金を対象としております。

(注3) 要管理債権と要管理先債権の違いについて

要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への  
総与信の集計であります。

(注4) 破綻先、実質破綻先および破綻懸念先の自己査定額における分類額

非分類額：引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権

分類額：不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権

分類額：全額または必要額について引当を実施、引当済分は非分類に計上

(破綻先および実質破綻先については全額引当済)

分類額：全額償却を実施

(注5) 自己査定結果における( )内は、分類額に対する引当額であります。

## (5) 業種別貸出状況等(紀陽銀行単体)

## 業種別貸出金

(百万円)

	20年3月末	19年3月末	
		19年3月末比	
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,272,500	161,040	2,111,460
製造業	334,220	35,126	299,094
農業	1,838	116	1,954
林業	2,528	695	3,223
漁業	1,396	872	2,268
鉱業	4,237	310	3,927
建設業	114,820	567	114,253
電気・ガス・熱供給・水道業	4,468	1,628	2,840
情報通信業	7,024	1,101	5,923
運輸業	63,025	4,183	58,842
卸売・小売業	273,807	15,207	258,600
金融・保険業	80,320	769	81,089
不動産業	232,996	27,720	205,276
各種サービス業	198,162	5,286	192,876
地方公共団体	260,713	33,089	227,624
その他	692,946	39,275	653,671

## 業種別リスク管理債権

(百万円)

	20年3月末	19年3月末	
		19年3月末比	
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	116,715	15,325	132,040
製造業	18,325	589	17,736
農業	146	30	116
林業	762	85	847
漁業	97	639	736
鉱業	29	1,350	1,379
建設業	16,046	1,811	14,235
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-
情報通信業	388	21	367
運輸業	3,735	89	3,824
卸売・小売業	21,566	4,410	25,976
金融・保険業	420	123	543
不動産業	28,012	2,752	30,764
各種サービス業	17,023	7,289	24,312
地方公共団体	-	-	-
その他	10,161	1,037	11,198

## (6) 消費者ローン残高

(百万円)

(紀陽銀行単体)	20年3月末	19年3月末	
		19年3月末比	
消費者ローン残高	734,029	52,631	681,398
うち住宅ローン残高	622,936	53,949	568,987
うちその他ローン残高	111,093	1,318	112,411

## (7) 中小企業等貸出比率

(百万円)

(紀陽銀行単体)	20年3月末	19年3月末	
		19年3月末比	
中小企業等貸出金残高	1,719,375	96,129	1,623,246
中小企業等貸出比率	75.6	1.2	76.8

## (8) 国別貸出状況等(紀陽銀行単体)

特定海外債権残高

該当ありません。

アジア向け貸出金

該当ありません。

中南米主要諸国向け貸出金

該当ありません。

ロシア向け貸出金

該当ありません。

## (9) 預金、貸出金等の残高

(百万円)

(紀陽銀行単体)	20年3月末	19年3月末	
		19年3月末比	
預金等(期末残高)	3,242,187	148,656	3,093,531
預金	3,133,761	138,158	2,995,603
譲渡性預金	108,426	10,498	97,928
預金等(期中平残)	3,134,570	345,220	2,789,350
預金	3,049,466	299,318	2,750,148
譲渡性預金	85,104	45,902	39,202
預かり資産残高(期末残高)	254,384	92	254,476
投資信託	176,127	1,705	177,832
国債等	78,256	1,612	76,644
個人年金保険等販売累計額	127,773	37,414	90,359
貸出金(期末残高)	2,272,500	161,040	2,111,460
(期中平残)	2,178,030	272,888	1,905,142

(百万円)

(合算)	20年3月末	19年3月末	
		19年3月末比	
預金等(期中平残)	3,134,570	161,238	2,973,332
預金	3,049,466	115,336	2,934,130
譲渡性預金	85,104	45,902	39,202
貸出金(期中平残)	2,178,030	143,455	2,034,575

## (10) サブプライム関連

(百万円)

(紀陽銀行単体)	エクスポージャー		
	合計	証券化商品	ローン
20年3月末	-	-	-

(紀陽銀行単体)	売却損・償却引当合計
20年3月期	-

## (ご参考)紀陽銀行 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 連 結 会 計 年 度 (平成20年3月31日)	前 連 結 会 計 年 度 (平成19年3月31日)	比 較
( 資 産 の 部 )			
現 金 預 け 金	67,208	60,183	7,025
コールローン及び買入手形	20,751	95,525	74,774
債券貸借取引支払保証金	103,081	144,066	40,985
買 入 金 銭 債 権	6,395	7,654	1,259
商 品 有 価 証 券	2,860	12,913	10,053
有 価 証 券	923,906	821,836	102,070
貸 出 金	2,264,622	2,103,444	161,178
外 国 為 替	1,512	2,225	713
そ の 他 資 産	47,730	18,829	28,901
有 形 固 定 資 産	40,246	40,300	54
建 物	10,448	10,360	88
土 地	19,384	19,084	300
建 設 仮 勘 定	107	111	4
その他の有形固定資産	10,305	10,744	439
無 形 固 定 資 産	3,542	2,428	1,114
ソ フ ト ウ ェ ア	1,229	1,556	327
その他の無形固定資産	2,313	872	1,441
繰 延 税 金 資 産	32,107	29,389	2,718
支 払 承 諾 見 返	25,355	28,297	2,942
貸 倒 引 当 金	41,616	45,896	4,280
資 産 の 部 合 計	3,497,703	3,321,200	176,503
( 負 債 の 部 )			
預 金	3,125,974	2,990,658	135,316
譲 渡 性 預 金	108,426	97,928	10,498
コールマネー及び売渡手形	2,304	-	2,304
債券貸借取引受入担保金	18,287	4,328	13,959
借 用 金	22,466	22,495	29
外 国 為 替	62	19	43
社 債	16,000	16,000	-
そ の 他 負 債	51,394	20,531	30,863
退 職 給 付 引 当 金	1,621	3,089	1,468
役員退職慰労引当金	84	-	84
預金払戻損失引当金	552	-	552
その他の偶発損失引当金	77	-	77
繰 延 税 金 負 債	-	29	29
再評価に係る繰延税金負債	230	282	52
支 払 承 諾	25,355	28,297	2,942
負 債 の 部 合 計	3,372,837	3,183,660	189,177
( 純 資 産 の 部 )			
資 本 金	80,096	80,096	-
資 本 剰 余 金	32,357	32,357	-
利 益 剰 余 金	25,687	18,234	7,453
株 主 資 本 合 計	138,140	130,688	7,452
その他有価証券評価差額金	14,814	5,145	19,959
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	0	3	3
土地再評価差額金	340	416	76
評価・換算差額等合計	14,475	5,558	20,033
少 数 株 主 持 分	1,200	1,292	92
純 資 産 の 部 合 計	124,866	137,539	12,673
負債及び純資産の部合計	3,497,703	3,321,200	176,503



## (ご参考)紀陽銀行 連結財務諸表

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	比 較
経 常 収 益	86,885	73,928	12,957
資 金 運 用 収 益	63,554	54,342	9,212
貸 出 金 利 息	49,699	41,009	8,690
有価証券利息配当金	12,477	12,349	128
コールローン利息及び 買入手形利息	748	572	176
買 現 先 利 息	-	0	0
債券貸借取引受入利息	57	26	31
預 け 金 利 息	291	119	172
その他の受入利息	280	265	15
役 務 取 引 等 収 益	13,080	12,116	964
そ の 他 業 務 収 益	7,101	5,524	1,577
そ の 他 経 常 収 益	3,149	1,944	1,205
経 常 費 用	75,011	64,604	10,407
資 金 調 達 費 用	11,449	7,054	4,395
預 金 利 息	9,119	3,212	5,907
譲 渡 性 預 金 利 息	489	109	380
コールマネー利息及び 売 渡 手 形 利 息	15	13	2
債券貸借取引支払利息	368	1,122	754
借 用 金 利 息	670	608	62
社 債 利 息	472	320	152
その他の支払利息	313	1,667	1,354
役 務 取 引 等 費 用	3,998	3,529	469
そ の 他 業 務 費 用	6,154	6,894	740
営 業 経 費	37,198	34,708	2,490
そ の 他 経 常 費 用	16,210	12,417	3,793
貸倒引当金繰入額	3,744	4,644	900
その他の経常費用	12,465	7,773	4,692
経 常 利 益	11,874	9,323	2,551
特 別 利 益	3,186	3,770	584
固 定 資 産 処 分 益	9	372	363
償 却 債 権 取 立 益	3,176	3,398	222
特 別 損 失	6,002	547	5,455
固 定 資 産 処 分 損	76	255	179
減 損 損 失	248	292	44
親 会 社 株 式 売 却 損	5,142	-	5,142
その他の特別損失	534	-	534
税金等調整前当期純利益	9,058	12,546	3,488
法人税、住民税及び事業税	579	819	240
法 人 税 等 調 整 額	1,251	2,443	3,694
少 数 株 主 損 失	34	4	30
当 期 純 利 益	9,765	9,287	478

## (ご参考)紀陽銀行 個別財務諸表

## 貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 事 業 年 度 (平成20年3月31日)	前 事 業 年 度 (平成19年3月31日)	比 較
( 資 産 の 部 )			
現 金 預 け 金	67,108	60,161	6,947
現 金	35,725	30,379	5,346
預 け 金	31,382	29,782	1,600
コ ー ル 口 ー ン	20,751	95,525	74,774
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	103,081	144,066	40,985
買 入 金 銭 債 権	6,395	7,654	1,259
商 品 有 価 証 券	2,860	12,913	10,053
商 品 国 債	2,203	12,336	10,133
商 品 地 方 債	656	576	80
有 価 証 券	925,002	820,985	104,017
国 債	332,867	331,973	894
地 方 債	155,875	111,573	44,302
社 債	123,805	118,814	4,991
株 式	57,450	87,018	29,568
そ の 他 の 証 券	255,004	171,606	83,398
貸 出 金	2,272,500	2,111,460	161,040
割 引 手 形 付 付 越	38,246	42,912	4,666
手 形 貸 付	166,132	169,077	2,945
証 書 貸 付	1,829,123	1,684,539	144,584
当 座 貸 越	238,997	214,930	24,067
外 国 為 替	1,512	2,225	713
外 国 他 店 預 け	642	922	280
買 入 外 国 為 替	29	71	42
取 立 外 国 為 替	840	1,231	391
そ の 他 資 産	42,117	13,556	28,561
前 払 費 用	163	227	64
未 収 収 益	4,462	4,174	288
金 融 派 生 商 品	1,880	464	1,416
そ の 他 の 資 産	35,611	8,689	26,922
有 形 固 定 資 産	34,297	34,337	40
建 物	10,447	10,358	89
土 地	19,384	19,084	300
建 設 仮 勘 定	107	111	4
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	4,357	4,783	426
無 形 固 定 資 産	2,703	1,363	1,340
ソ フ ト ウ ェ ア	884	991	107
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	1,818	372	1,446
繰 延 税 金 資 産	31,145	29,123	2,022
支 払 承 諾 見 返	25,324	28,259	2,935
貸 倒 引 当 金	38,793	42,877	4,084
資 産 の 部 合 計	3,496,006	3,318,756	177,250

## (ご参考)紀陽銀行 個別財務諸表

(単位:百万円)

科 目	当 事 業 年 度 (平成20年3月31日)	前 事 業 年 度 (平成19年3月31日)	比 較
( 負 債 の 部 )			
預 金	3,133,761	2,995,603	138,158
当 座 預 金	123,240	133,351	10,111
普 通 預 金	1,145,178	1,162,703	17,525
貯 蓄 預 金	33,616	34,701	1,085
通 知 預 金	40,680	25,675	15,005
定 期 預 金	1,710,788	1,562,739	148,049
定 期 積 金	19,123	17,495	1,628
そ の 他 の 預 金	61,133	58,937	2,196
譲 渡 性 預 金	108,426	97,928	10,498
コ ー ル マ ネ ー	2,304	-	2,304
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	18,287	4,328	13,959
借 用 金	22,466	22,495	29
借 入 金	22,466	22,495	29
外 国 為 替	62	19	43
売 渡 外 国 為 替	35	15	20
未 払 外 国 為 替	27	4	23
社 会 的 他 負 債	16,000	16,000	-
そ の 他 負 債	43,824	14,270	29,554
未 払 法 人 税 等	129	491	362
未 払 費 用	7,587	4,040	3,547
前 受 収 益	1,901	766	1,135
給 付 補 て ん 備 金	16	10	6
金 融 派 生 商 品	1,421	2,891	1,470
そ の 他 の 負 債	32,767	6,071	26,696
退 職 給 付 引 当 金	1,596	3,067	1,471
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	84	-	84
預 金 払 戻 損 失 引 当 金	552	-	552
そ の 他 の 偶 発 損 失 引 当 金	77	-	77
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	230	282	52
支 払 承 諾	25,324	28,259	2,935
負 債 の 部 合 計	3,372,998	3,182,254	190,744
( 純 資 産 の 部 )			
資 本	80,096	80,096	-
資 本 剰 余 金	32,357	32,357	-
資 本 準 備 金	22,259	22,259	-
そ の 他 資 本 剰 余 金	10,097	10,097	-
利 益 剰 余 金	25,057	18,561	6,496
利 益 準 備 金	2,757	2,279	478
そ の 他 利 益 剰 余 金	22,299	16,281	6,018
繰 越 利 益 剰 余 金	22,299	16,281	6,018
株 主 資 本 合 計	137,511	131,015	6,496
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	14,843	5,074	19,917
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	0	3	3
土 地 再 評 価 差 額 金	340	416	76
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	14,504	5,487	19,991
純 資 産 の 部 合 計	123,007	136,502	13,495
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	3,496,006	3,318,756	177,250

## (ご参考)紀陽銀行 個別財務諸表

## 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 事 業 年 度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)	前 事 業 年 度 (自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日)	比 較
経 常 収 益	81,397	68,703	12,694
資 金 運 用 収 益	63,191	53,947	9,244
貸 出 金 利 息	49,345	40,622	8,723
有 価 証 券 利 息 配 当	12,469	12,342	127
コ ー ル ロ ー ン 利 息	748	572	176
買 現 先 利 息	-	0	0
債 券 貸 借 取 引 受 入 利 息	57	26	31
預 け 金 利 息	289	118	171
そ の 他 の 受 入 利 息	280	265	15
役 務 取 引 等 収 益	11,093	10,283	810
受 入 為 替 手 数 料	3,134	3,113	21
そ の 他 の 役 務 収 益	7,959	7,169	790
そ の 他 業 務 収 益	4,035	2,528	1,507
外 国 為 替 売 買 益	43	-	43
商 品 有 価 証 券 売 買 益	9	5	4
国 債 等 債 券 売 却 益	3,876	2,331	1,545
そ の 他 の 業 務 収 益	105	191	86
そ の 他 経 常 収 益	3,077	1,943	1,134
株 式 等 売 却 益	1,400	471	929
そ の 他 の 経 常 収 益	1,676	1,471	205
経 常 費 用	69,746	59,058	10,688
資 金 調 達 費 用	11,454	7,051	4,403
預 讓 金 利 息	9,131	3,215	5,916
コ ー ル マ ネ ー 利 息	489	109	380
債 券 貸 借 取 引 支 払 利 息	15	13	2
借 用 金 利 息	368	1,122	754
社 債 利 息	670	608	62
金 利 ス ワ ッ プ 支 払 利 息	472	320	152
そ の 他 の 支 払 利 息	225	1,455	1,230
そ の 他 の 支 払 利 息	80	206	126
役 務 取 引 等 費 用	4,432	3,955	477
支 払 為 替 手 数 料	624	614	10
そ の 他 の 役 務 費 用	3,807	3,340	467
そ の 他 業 務 費 用	3,369	4,269	900
外 国 為 替 売 買 損	-	1,001	1,001
国 債 等 債 券 売 却 損	2,688	2,572	116
国 債 等 債 券 償 還	651	-	651
金 融 派 生 商 品 費 用	30	696	666
営 業 経 常 費 用	35,765	33,203	2,562
そ の 他 経 常 費 用	14,724	10,578	4,146
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	3,632	4,289	657
貸 出 金 償 却	6,117	4,422	1,695
株 式 等 売 却 損	2,790	291	2,499
株 式 等 償 却	1,205	1,072	133
そ の 他 の 経 常 費 用	978	501	477
経 常 利 益	11,651	9,644	2,007
特 別 利 益	2,699	3,466	767
固 定 資 産 処 分 益	9	372	363
償 却 債 権 取 立 益	2,689	3,094	405
特 別 損 失	6,002	541	5,461
固 定 資 産 処 分 損	76	249	173
減 損 損 失	248	292	44
親 会 社 株 式 売 却 損	5,142	-	5,142
そ の 他 の 特 別 損 失	534	-	534
税 引 前 当 期 純 利 益	8,348	12,569	4,221
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	91	316	225
法 人 税 等 調 整 額	552	2,786	3,338
当 期 純 利 益	8,809	9,466	657